

第76期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日

トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第76期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当事業年度の需要の前提となる2023年度（2023年4月～2024年3月）の全国非住宅鉄骨造着工床面積（申請ベース）は前期比9.3%減少、全国非住宅鉄骨造着工床面積のうち、当社工事物件に関する工場・倉庫においては前期比12.8%減少と低下傾向が続きました。

建築コストにつきましては、諸資材価格は総じて高い水準で推移しております。

このような状況下、受注高につきましては、国内生産施設、物流倉庫を中心とした大型新築工事物件、竣工後20年以上経過した建屋の改修ニーズ捕捉による改修工事の受注、屋根上のソーラーパネル設置工事の増加などにより、前期比660百万円（1.4%）減少の47,937百万円と4年ぶりの減少となりましたが、引き続き高いレベルで推移しております。

売上高につきましては、前期比2,448百万円（5.7%）増収の45,362百万円となりました。うち完成工事高としては、高いレベルにあった期首受注残の工事が順調に進捗したこと等により、前期比2,398百万円（6.6%）増収の38,815百万円となりました。

うち製品売上高としては、屋根製品販売等の増収により、前期比52百万円（0.8%）増収の6,466百万円となりました。

その結果、繰越受注高は前期比2,579百万円（7.8%）増加の35,586百万円と引き続き高水準を維持しております。

営業利益につきましては、工事量の増加、工事原価管理強化による原価低減等により、売上総利益が前期比565百万円（6.0%）増加し、ベースアップ等による販売費及び一般管理費163百万円（2.9%）の増加を吸収し、前期比401百万円（10.8%）増益の4,112百万円となりました。

経常利益につきましては、営業外収益の計上により、前年同期比430百万円（11.6%）増益の4,139百万円となりました。

当期純利益につきましては、前期比347百万円（13.4%）増益の2,941百万円となりました。

建設業界におきましては、新築需要の減少、人手不足等に起因する前工程の遅延、建設コスト高騰による建設計画の中止・延期などが引き続き懸念されるとともに、米国の関税措置による国内建設投資への影響についても今後の動向を注視してまいります。

そのような中、営業面においては技術提案を中心とした設計織込み営業の強化に注力するとともに、競争力のある商品と工法を市場に投入し、さらに受注を拡大してまいります。

工事面においても、継続している高レベルの期首受注残高をベースとした工事量の増加を着実に実行することで増収に注力いたします。資材・労務・運送等の建築コストは上昇していますが、受注価格への適正な転嫁とコスト低減策の強化による利益確保に努めてまいります。

また、今後の成長に向け、安全・法令遵守への取り組みを継続的に行うとともに、中長期的な視点に立った投資を継続的に行い、競争力のコアとなる技術及び施工協力会社との連携による施工体制の強化に努め、工事現場の生産性向上と工物品質向上に向けた取り組みを進めることで「業界最高レベルの商品力・営業力・工事力」による好循環を創出し、圧倒的な総合力で業界をリードしてまいります。

引き続き、すべてのステークホルダーから信用・信頼され、選ばれる企業として社会に貢献し、持続的な成長を図ってまいります。

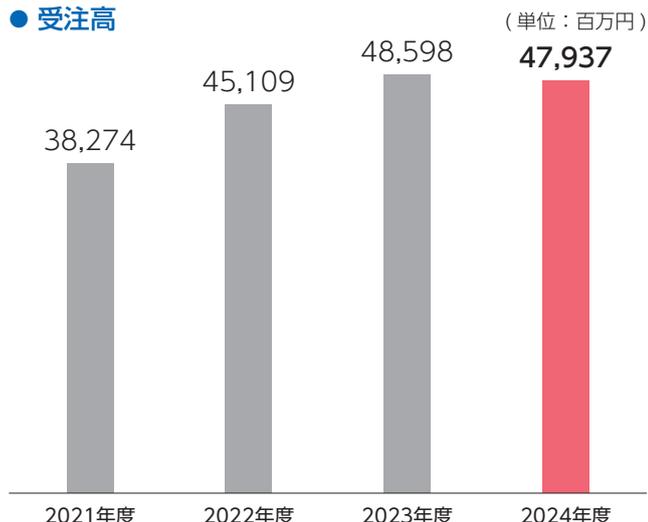


代表取締役社長

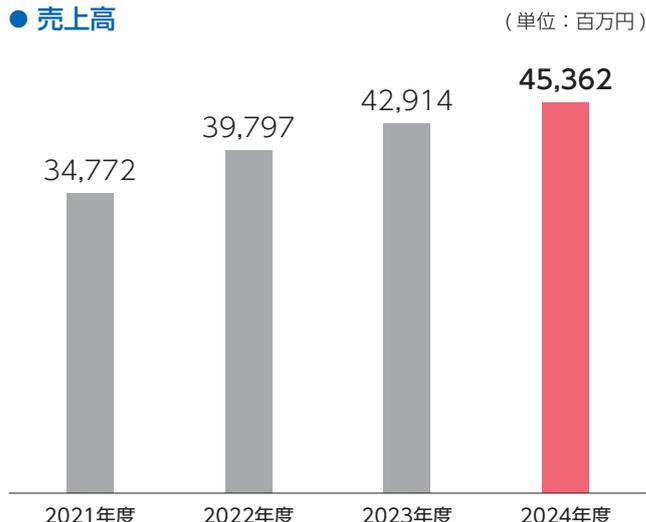
青木 栄一

第76期の業績について

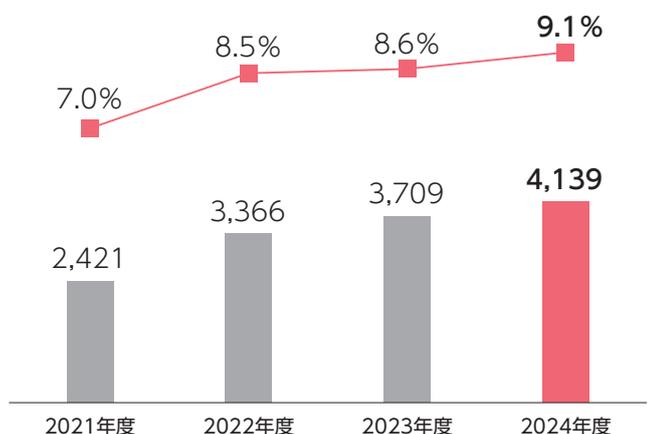
● 受注高



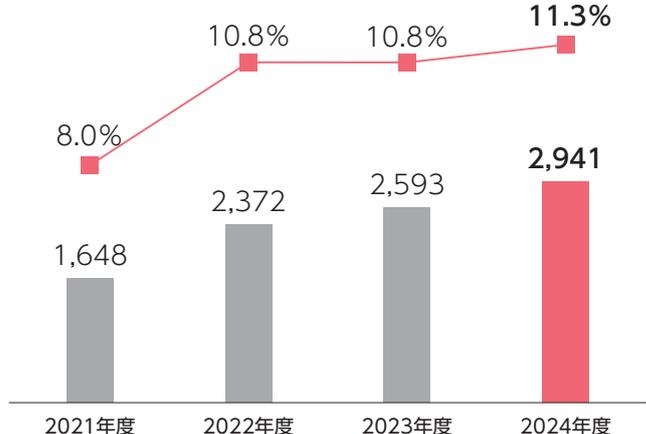
● 売上高



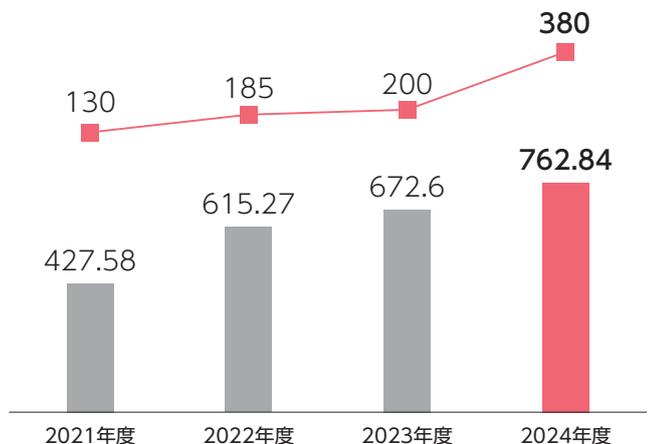
● 経常利益 (■) ・ 売上高経常利益率 (■) (単位：百万円)



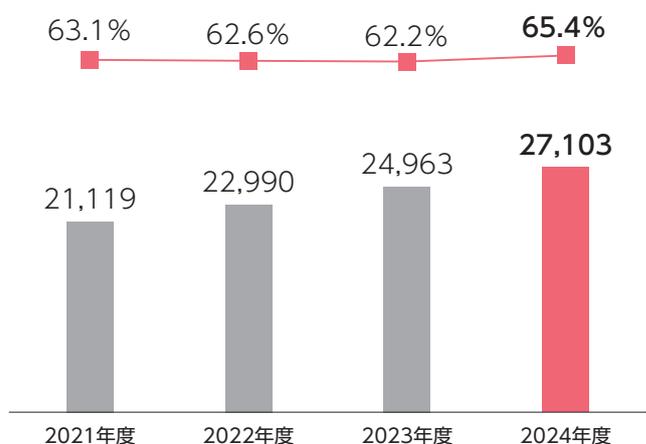
● 当期純利益 (■) ・ ROE (■) (単位：百万円)



● 1株当たり当期純利益 (■) ・ 配当金 (■) (単位：円)



● 自己資本 (■) ・ 自己資本比率 (■) (単位：百万円)



2025年3月期 決算説明書き起こし (ログミー) は
こちらをご覧ください。

▶ <https://finance.logmi.jp/articles/381762>



三晃金属工業の歩みは長尺屋根の歴史です

三晃金属工業といえば、創立以来70年以上の歴史をもつ「長尺屋根」。長尺屋根はアリーナ、体育館、校舎、空港施設、駅舎、美術館、博物館などの公共施設から、工場、倉庫、リゾートホテルなどの民間施設まで多種多様な建築物にご採用いただいております。その豊富な実績に裏打ちされた技術は、今日までに外壁と合わせて約40種類の工法を有するまでに成長しました。

近年は地球温暖化に起因する『台風の大規模化』や『環境負荷低減』に向けて、高強度ニーズに応じた丸馳折版ロックⅠ型・Ⅱ型や高断熱ダブルパック（H200）、高遮音・高吸音・高断熱などの性能を有する高性能トリプルパックなど、環境変化に対応した商品を開発し、施工実績を積み上げております。三晃金属工業はこれからも時代の大空間を創造する長尺屋根のトップメーカーとして、建物の長寿命化にともなう、持続可能な社会実現に向けた商品を提供し続け、社会に貢献してまいります。



©JNSE

三晃金属工業はこれからも時代の大空間を創造する長尺屋根のトップメーカーとして、建物の長寿命化にともなう、持続可能な社会実現に向けた商品を提供し続け、社会に貢献してまいります。

写真はこちら

▶ <https://www.sankometal.co.jp/products/works/>

施工事例について
詳しくは当社WEBページを
ご覧ください。



空撮動画はこちら

▶ <https://www.sankometal.co.jp/corporate/materials/movie/>



トピックス

人材育成の取り組み「三晃クラフトアカデミー」の創設

従来の人材育成の取り組みに加え、2024年4月に三友会会員様向けに「三晃クラフトアカデミー」を立ち上げました。当アカデミーは、当社の協力会組織「三友会」の協力を得ながら、三友会会員の皆様に対して、新規入職時研修をはじめとした育成支援を提供いたしております。

三友会会員の施工技能向上と技術伝承、新規入職者の支援のため、埼玉県深谷市に職人養成機関として立ち上げ、業界の発展と施工技術の向上に取り組んでいます。

今後も三友会会員様からのニーズを反映し、様々なコースを設けていく予定です。三友会会員様の育成の一助となることで、技能向上と新規入職者の増加につなげていきます。

みまもりプログラム

みまもりプログラムとは、お客様に長く建物をお使いいただくために、屋根、外壁の状態を見守り続けるサポートプログラムです。

「屋根」は建物で最も過酷な環境下にあり、経年で不具合箇所が出てきやすくなります。当社が「屋根」のプロとして屋根を診断しメンテナンスすることで、建物を長く維持し続けるためのサポートをいたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

▶ <https://www.sankometal.co.jp/mimamori/program/>



ホームページ（リニューアルいたしております。）

是非ご覧ください。

▶ <https://www.sankometal.co.jp/>



会社概要 (2025年3月31日現在)

設立	1949年6月16日
資本金	1,980,000,000円
発行済株式総数	3,960,000株
従業員数	493名

主要事業所 (2025年6月27日現在)

本社	(〒108-0023) 東京都港区芝浦4-13-23(MS芝浦ビル) 電話：(03)5446-5600
東京支店	(〒108-0023) 東京都港区芝浦4-13-23(MS芝浦ビル) 電話：(03)5446-5610
南関東支店	(〒231-0005) 横浜市中区本町4-43(A-PLACE 馬車道) 電話：(045)681-1235
中部支店	(〒460-0008) 名古屋市中区栄2-11-30(セントラルビル) 電話：(052)385-4562
関西支店	(〒541-0048) 大阪市中央区瓦町3-4-15(瓦町SFビル) 電話：(06)7709-9105
中四国支店	(〒732-0828) 広島市南区京橋町9-21(三共京橋ビル) 電話：(082)264-7881
九州支店	(〒812-0018) 福岡市博多区住吉3-1-80(オヌキ新博多ビル) 電話：(092)289-5020
北海道支店	(〒060-0809) 札幌市北区北9条西3-19-1(ノルテプラザビル) 電話：(011)726-3551
東北支店	(〒981-0933) 仙台市青葉区柏木1-2-45(フォレスト仙台) 電話：(022)208-0881
深谷製作所	(〒366-0032) 埼玉県深谷市幡羅町1-8-12 電話：(048)572-3351
長田野製作所	(〒620-0853) 京都府福知山市長田野町1-17 電話：(0773)27-2251
光製作所	(〒743-0061) 山口県光市小周防虹川1100-7 電話：(0833)48-5401
江別製作所	(〒067-0051) 北海道江別市工栄町26-15 電話：(011)383-7151

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.sankometal.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券会社の口座で株式を管理されている株主様▶お取引の証券会社までお問い合わせください。

特別口座で株式を管理されている株主様▶特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

(本ご案内は2025年6月時点の情報をもとに作成しております。)

役員一覧 (2025年6月27日現在)

代表取締役社長	青木 栄一
取締役常務執行役員	長野 光博
取締役常務執行役員	江口 真木
取締役常務執行役員	今野 徹哉
取締役常務執行役員	福田 貴之
取締役	三代 元之
取締役	花里 利一
監査役	湧川 正朗 (常勤)
監査役	堀江 秀明 (常勤)
監査役	渡辺 匡也

- (注) 1. 取締役三代元之、花里利一の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役堀江秀明、渡辺匡也の両氏は、社外監査役であります。

大株主 (2025年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (百株)	持株比率 (%)
日本製鉄株式会社	12,459	32.31
日鉄物産株式会社	2,567	6.65
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,132	2.93
光通信株式会社	737	1.91
JPモルガン証券株式会社	632	1.64
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	500	1.29
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	418	1.08
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	395	1.02
モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社	346	0.89
上田八木短資株式会社	330	0.85

- (注) 1. 当社は、自己株式104,415株を保有しておりますが上記の大株主からは除いております。
2. 持株数は、百株未満を切り捨てて表示しており、持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する所有株式数の割合で、小数点以下第3位を切り捨てております。

■ ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■ ご案内

- 上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
個人の株主様が支払いを受ける上場株式等の配当等には、原則として20.315%（※）の源泉徴収税率が適用されています。
（※）所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合がございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 少額投資非課税制度口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。なお、期末配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了していただく必要がありますのでご注意ください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。